

みたかゲートハウス

～三高地区整備事業のご案内～



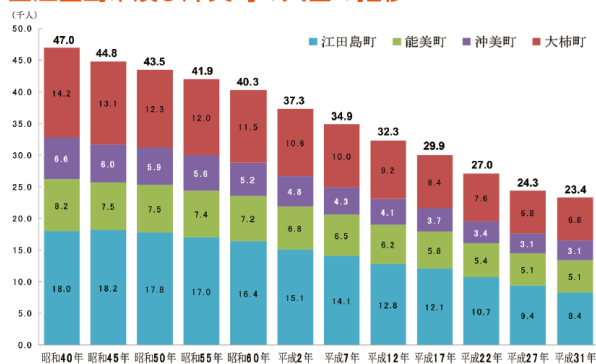
江田島市

三高地区整備事業の背景

- 江田島市は、昭和40年以降**半世紀の間**に人口が半減しています。

沖美町三高地区も同様に減少しており、**旅客ターミナルを中心とした周辺環境を整備することで、新たな交流人口の増加**が期待されています。

■江田島市及び沖美町の人口の推移



■旅客ターミナルから徒歩圏に立地する主な公共施設



■航路図



- 三高港は、江田島市と広島市を結ぶ海上交通の西の玄関口として利用されています。しかし、近年の人口減少や陸上交通の発達等の社会情勢の変化に伴い、**平成19年高速艇が廃止され、平成24年には大須港への寄港便が廃止されるなど、三高港に求められる役割が大きく変化**してきています。加えて、ターミナルは昭和51年の供用開始以降、40年以上経過しており、老朽化しています。

老朽化の著しい旅客ターミナルの建て替え
及び、公共施設の再編

“みたかゲートハウス”の誕生

工事の経過

工事期間：令和元年7月～令和2年8月



三 高 地 区 に 新 た な 交 流 拠 点 誕 生

施 設 の 特 徴

■ 賑わいを作り出す海の玄関口

ターミナルと交流プラザを併設することで、観光客と地域の交流を生み出す交流観光施設とします。

■ みたか広場による新たな交流拠点

港周辺地区との一体的な賑わい形成により、地区全体の魅力を向上します。

■ 特徴あるトイレ計画

海の玄関口として、来訪者と利用者をもてなす空間を提供します。





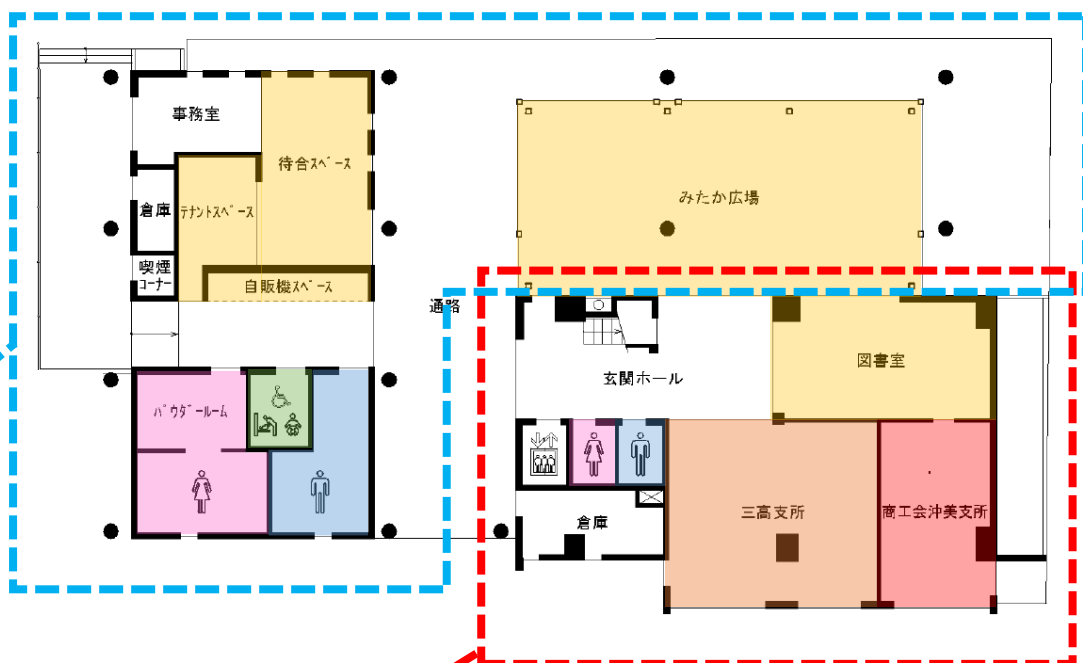
特徴あるトイレ



平面図

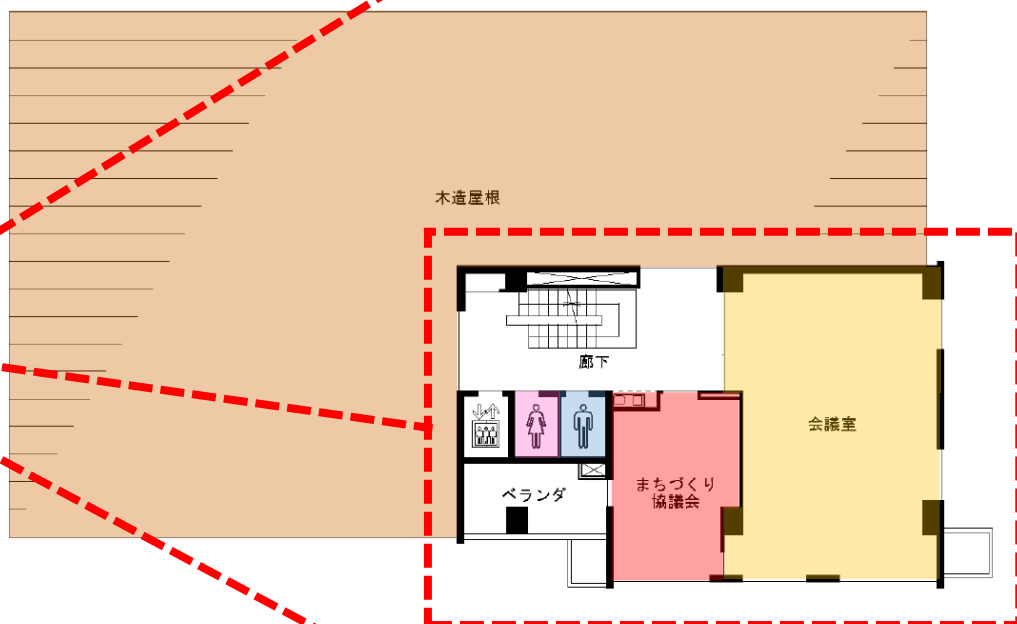
1 階

三高港旅客ターミナル

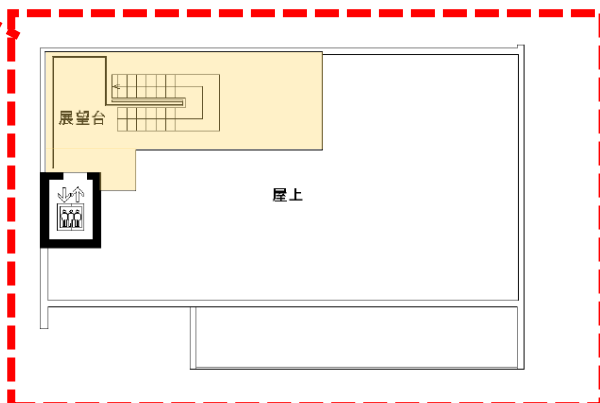


2 階

三高交流プラザ



屋上



- 敷地面積 : 822.27㎡
- 構造・階数 : RC造 一部木造・鉄骨造
- 建築面積 : 585.99㎡
- 延べ面積 : 1階:527.94㎡
2階:163.72㎡
屋上階: 32.78㎡

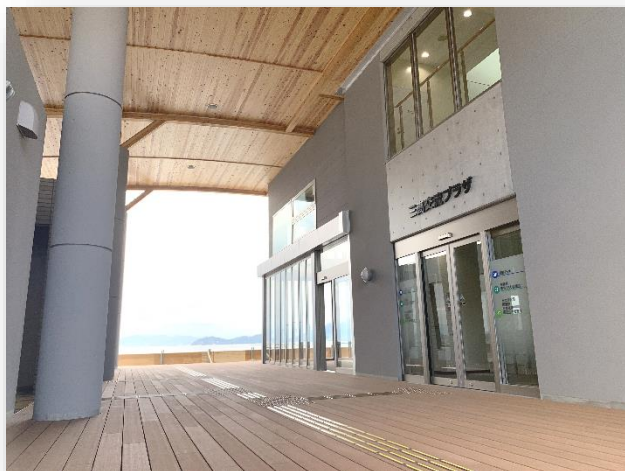
大屋根

山に囲まれた風景と
穏やかな波をイメージ
天井は広島県産の木材を使用



中央通路

大屋根があることにより
天候を気にせず利用可能
海を眺めることができるスポット



インフォメーション

多言語に対応したインフォメーション



ターミナル

ターミナルは利便性向上のため
アクセスの良い平屋
情報発信や
地元物産品の販売スペースを設置



三高支所

行政窓口サービスや
相談窓口としてのスペース



図書室

地域の文化を継承し
市民の皆様に学習の場を提供



会議室

地域振興のための活動や
交流を支えるスペース



まちづくり協議会 商工会沖美支所

地域振興のための活動や
交流を支えるスペース



展望台

瀬戸内海を望む展望スペース
夜は幻想的なライトアップ



今後の事業スケジュール

事業内容	事業主体	令和2年度	令和3年度以降
ゲートハウス新築工事	広島県 江田島市	みたかゲートハウス 完成 ◆	
既存ターミナル解体	江田島市	➡	
ターミナル周辺整備 (ロータリー・待機場・駐車場等)	広島県		➡

全体平面図（完成予定図）



■ 広島県広島港湾振興事務所

〒734-0011 広島市南区宇品海岸二丁目23-53
TEL 082-251-7117(代表)

■ 江田島市土木建築部建設課

〒737-2297 江田島市大柿町大原505
TEL 0823-43-1646(ダイヤルイン)